

令和5年度 指定管理者年度総合評価表

(令和5年4月～令和6年3月実施分)

作成日	令和6年6月7日
-----	----------

■指定管理者概要

施設名	八戸市水産会館							
所在地	八戸市大字白銀町字三島下95							
施設概要	<p>《設置目的》宿泊、研修等で利用できる施設を提供することにより、水産業従事者の資質の向上及び福祉の推進を図り、水産業の発展に寄与することを目的とする。</p> <p>《構造》 鉄筋コンクリート造、地上7階建 指定管理部分は1階、2階、6階及び7階</p>							
指定管理者	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">名称</td> <td>一般社団法人八戸市アールアール厚生会</td> </tr> <tr> <td>代表者</td> <td>会長 古館 光治</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>八戸市類家四丁目3番1号</td> </tr> </table>		名称	一般社団法人八戸市アールアール厚生会	代表者	会長 古館 光治	所在地	八戸市類家四丁目3番1号
名称	一般社団法人八戸市アールアール厚生会							
代表者	会長 古館 光治							
所在地	八戸市類家四丁目3番1号							
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日							
指定管理者の業務	<ul style="list-style-type: none"> (1) 設置条例第3条に規定する事業の企画及び実施に関する業務 (2) 本施設の使用の許可に関する業務 (3) 本施設の設備等の維持管理に関する業務 (4) 本施設の管理業務に付随して必要となる附帯業務 (5) その他 							
市所管課 (問合せ先)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">農林水産部 水産事務所 漁業振興グループ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>0178-33-2115 (直通)</td> </tr> <tr> <td>e-mail</td> <td>suisan@city.hachinohe.aomori.jp</td> </tr> </table>		農林水産部 水産事務所 漁業振興グループ		電話	0178-33-2115 (直通)	e-mail	suisan@city.hachinohe.aomori.jp
農林水産部 水産事務所 漁業振興グループ								
電話	0178-33-2115 (直通)							
e-mail	suisan@city.hachinohe.aomori.jp							

■指定管理者による自己評価

評価	<p>管理・運営に当たっては、当館の設置目的に沿った運営を行うとともに、公共施設であることを念頭に置きながら、公平・平等・公正なサービス提供に努め、より多くの市民の皆様に利用してもらうことを目標としながら実施した。</p> <p>施設の老朽化が進んでいるため、専門業者との連携し、修繕が必要な箇所は適宜対応し、必要に応じて専門業者による点検を実施し、不具合等の早期発見に努め、利用者が安全で快適な利用ができるよう環境整備を図った。</p> <p>施設の活用促進のために、館内に案内ポスターやリーフレットを配置したほか、「ご意見箱」を設置する等、ニーズの把握と利用者のサービス向上に努めた。</p> <p>貸会議室等利用の人数は前年度より2,429人の減、件数は6件の減となったものの、料金収入は前年度より約20万円の微増となった。また、宿泊人数は前年度より264人の減、件数は422件の減となり、料金収入も約100万円減少した。</p>
今後の目標	<p>施設管理面においては、引き続き老朽化した施設・機械設備の保全を考慮した維持管理に努め、自主点検の実施を強化する一方で、修繕等が必要な箇所については、出来る限り早期に対応する。</p> <p>貸会議室及び宿泊については、今後もサービス向上を徹底することに加え、安全・安心に配慮しながら利用の促進を図る。</p> <p>食堂部門においては、引き続き業務委託化を維持しながら、委託先と共同で集客等の回復に努める。</p>

■市（所管課）の総合評価

評価	<p>当館の設置目的を十分に理解し、水産業従事者の利便性の向上を意識した施設運営が行われていたほか、入居団体との連携も図られており、安定した運営が行われていた。</p> <p>また、施設の老朽化が進んでいる中、保守業者と連携し、施設の維持管理に努めていた。</p> <p>施設の利用件数・利用人数について、大研修室の空調工事に伴う一時閉鎖や、全国旅行支援の終了等が要因となり、貸会議室等・宿泊とも前年度から減少した。</p> <p>指定管理業務の収支については、職員の人事異動に伴う人件費の増加のほか、物価の上昇やエネルギー価格の高騰を受け、光熱費や清掃業務委託料等の維持管理経費が増え、赤字となつた。人件費に関しては、令和6年度から嘱託職員の一部削減等の取組を進めており、収支の改善に繋がることが望まれる。</p> <p>自主事業（食堂）については、利用人数が前年度より減少したものの、収支は黒字を維持した。宿泊者への夕食・朝食の提供のほか、水産会館入居団体からの要望など、食堂利用に対するニーズがあることから、今後も安定的な食堂運営を期待する。</p>
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・物価の上昇やエネルギー価格の高騰といった厳しい状況下にあるが、工夫をしながら管理経費の削減に努めること。 ・自主事業（食堂）については、利用者ニーズを把握しながら安定的な運営に努めること。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	業務基準書に示された開館時間や休館日が遵守されていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	人員及び資格者を適正に配置していた。
従事者の労働環境確保	○	最低賃金等の労働関係法令が遵守されていた。
障がい者の雇用状況	—	障がい者の雇用はなかった。
従事者の教育・研修	○	従事者の教育や研修が適切に行われていた。
緊急事態への対応	◎	<p>事故、災害等の緊急事態への対応（準備）が非常に良くできていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急対応マニュアルを作成し、各従業員に配布していた。 ・他の入居団体と合同で避難訓練を年2回実施する等、緊急事態への備えができていた。 ・地震や台風等の災害時には、速やかに現場確認が行われ、市への状況報告がなされていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に保管されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書、事業報告書、その他報告等は遅滞なく適切に提出されていた。
利用料金の取扱い	○	利用料金の設定は適切で、周知されていた。
利用料金の減免	○	減免手続が適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。

通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理は適切であった。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし
付保する保険	◎	協定書で指定する保険及び独自に必要と思われる保険に加入していた。個人情報漏えいに対する賠償保険に独自に加入した。
指定管理開始前における準備	—	今期（令和6年度～10年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	今期（令和6年度～10年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。 (使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。)
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。 問題が発生した場合には、市への連絡を速やかに行い、利用者への影響を最小限にとどめるよう努めていた。
備品の管理	○	簿冊が整備され、備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、空調設備保守点検、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
貸館利用状況	△	大研修室の空調工事に伴う一時閉鎖の影響もあり、利用件数・利用人数ともに目標に届かず、前年度を下回った。 令和4年度実績 1,279件 24,158人 令和5年度目標 1,400件 27,000人 令和5年度実績 1,273件 21,729人 (対前年比 99% 90%) (目標達成率 91% 80%)
宿泊室利用状況	△	全国旅行支援（青森県おでかけキャンペーン）終了後の8月以降、利用件数・利用人数が前年同月比で減少したほか、港湾工事関係者の長期滞在がなかった影響もあり、目標に届かず、前年度を下回った。 令和4年度実績 1,191件 1,401人 令和5年度目標 1,100件 1,200人 令和5年度実績 769件 1,137人 (前年度比 65% 81%) (目標達成率 70% 95%)
自主事業	△	食堂事業について、利用件数・利用人数とも前年度を下回った。 《食堂営業》 令和4年度実績 17,419件 19,717人 令和5年度目標 17,000件 19,000人 令和5年度実績 14,402件 16,354人 (前年度比 83% 83%) (目標達成率 85% 86%)
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	自主的な取組を行った結果、サービスの向上に効果があった。 ・市外の宿泊客に市内観光地等を記した地図を配布。 ・宿泊客に無料で歯ブラシ、タオルを提供。 ・ダンス等の利用者に対してCDラジカセを無料貸出。 ・プロジェクター接続用HDMIケーブルを無料貸出。 ・4月から10月までにかけて、月1回、他の入居団体と協力して施設周辺の清掃活動を実施。

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																																								
指定管理業務の収支状況	△	<p>収支計画どおりにいかず、赤字であった。</p> <p>(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>収支計画</th><th>収支実績</th><th>前年度実績</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利 用 料 金</td><td>7,220,000</td><td>8,289,050</td><td>9,048,090</td></tr> <tr> <td>指 定 管 理 料</td><td>18,700,000</td><td>18,700,000</td><td>18,700,000</td></tr> <tr> <td>新型コロナウイルス対策支援補助金</td><td>0</td><td>0</td><td>425,000</td></tr> <tr> <td>電気・ガス価格高騰対策支援補助金</td><td>0</td><td>626,000</td><td>965,000</td></tr> <tr> <td>宿泊施設受入体制強化支援助成金</td><td>0</td><td>0</td><td>32,000</td></tr> <tr> <td>東北電力節電達成特典金</td><td>0</td><td>67,173</td><td>0</td></tr> <tr> <td>修 繕 料 繰 越 金</td><td>0</td><td>102,791</td><td>2,791</td></tr> <tr> <td>雑 収 入</td><td>0</td><td>8,509</td><td>19</td></tr> <tr> <td>計</td><td>25,920,000</td><td>27,793,523</td><td>29,172,900</td></tr> <tr> <td>人 件 費</td><td>10,147,000</td><td>11,604,662</td><td>8,973,474</td></tr> <tr> <td>維 持 管 理 経 費</td><td>14,160,000</td><td>18,611,847</td><td>17,461,679</td></tr> <tr> <td>事 業 費・一般事務費</td><td>637,000</td><td>1,376,587</td><td>1,570,682</td></tr> <tr> <td>②租 稅</td><td>976,000</td><td>607,900</td><td>769,500</td></tr> <tr> <td>計</td><td>25,920,000</td><td>32,200,996</td><td>28,775,335</td></tr> <tr> <td>次年度修繕料繰越金③</td><td>0</td><td>0</td><td>102,791</td></tr> <tr> <td>収入-支出(①-②-③)</td><td>0</td><td>△ 4,407,473</td><td>294,774</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・収入は前年度比95%であったが、計画を上回った。 ・支配人の人事異動（正職員に切り替え）に伴い人件費が増え、さらに、エネルギー価格高騰により維持管理経費が増加した。 ・収支は、約440万円の赤字となった。 	項目	収支計画	収支実績	前年度実績	利 用 料 金	7,220,000	8,289,050	9,048,090	指 定 管 理 料	18,700,000	18,700,000	18,700,000	新型コロナウイルス対策支援補助金	0	0	425,000	電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	626,000	965,000	宿泊施設受入体制強化支援助成金	0	0	32,000	東北電力節電達成特典金	0	67,173	0	修 繕 料 繰 越 金	0	102,791	2,791	雑 収 入	0	8,509	19	計	25,920,000	27,793,523	29,172,900	人 件 費	10,147,000	11,604,662	8,973,474	維 持 管 理 経 費	14,160,000	18,611,847	17,461,679	事 業 費・一般事務費	637,000	1,376,587	1,570,682	②租 稅	976,000	607,900	769,500	計	25,920,000	32,200,996	28,775,335	次年度修繕料繰越金③	0	0	102,791	収入-支出(①-②-③)	0	△ 4,407,473	294,774				
項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																																							
利 用 料 金	7,220,000	8,289,050	9,048,090																																																																							
指 定 管 理 料	18,700,000	18,700,000	18,700,000																																																																							
新型コロナウイルス対策支援補助金	0	0	425,000																																																																							
電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	626,000	965,000																																																																							
宿泊施設受入体制強化支援助成金	0	0	32,000																																																																							
東北電力節電達成特典金	0	67,173	0																																																																							
修 繕 料 繰 越 金	0	102,791	2,791																																																																							
雑 収 入	0	8,509	19																																																																							
計	25,920,000	27,793,523	29,172,900																																																																							
人 件 費	10,147,000	11,604,662	8,973,474																																																																							
維 持 管 理 経 費	14,160,000	18,611,847	17,461,679																																																																							
事 業 費・一般事務費	637,000	1,376,587	1,570,682																																																																							
②租 稅	976,000	607,900	769,500																																																																							
計	25,920,000	32,200,996	28,775,335																																																																							
次年度修繕料繰越金③	0	0	102,791																																																																							
収入-支出(①-②-③)	0	△ 4,407,473	294,774																																																																							
自主事業の収支状況	○	<p>食堂事業について、収支は約104万円の黒字となったが、食材価格の高騰の影響もあり、黒字額は前年度より約70万円減少した。</p> <p>(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>令和5年度実績</th><th>食堂事業</th><th>売店・自動販売機</th><th>自主事業合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収 入(①)</td><td>14,246,240</td><td>911,496</td><td>15,157,736</td><td></td></tr> <tr> <td>支 出(②)</td><td>13,203,051</td><td>326,126</td><td>13,529,177</td><td></td></tr> <tr> <td>収入-支出(①-②)</td><td>1,043,189</td><td>585,370</td><td>1,628,559</td><td></td></tr> </tbody> </table>		令和5年度実績	食堂事業	売店・自動販売機	自主事業合計	収 入(①)	14,246,240	911,496	15,157,736		支 出(②)	13,203,051	326,126	13,529,177		収入-支出(①-②)	1,043,189	585,370	1,628,559																																																					
	令和5年度実績	食堂事業	売店・自動販売機	自主事業合計																																																																						
収 入(①)	14,246,240	911,496	15,157,736																																																																							
支 出(②)	13,203,051	326,126	13,529,177																																																																							
収入-支出(①-②)	1,043,189	585,370	1,628,559																																																																							

4 運営に係る体制整備等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	意見箱を設置し、利用者の意見を把握する仕組みが整備されていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等をホームページや施設への掲示等により積極的に周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。 ・正面入口に意見箱と用紙を設置していた。
苦情・要望等への対応	○	苦情・要望等に対し、適切に対応していた。 令和4年度 実績5件 (要望2件、苦情3件) 令和5年度 実績0件
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備されていた。 (運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備されていた。 (運用実績なし)

秘密保持義務	<input type="radio"/>	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	<input type="radio"/>	環境に配慮した、物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。
障がい者への配慮	<input type="radio"/>	来館者の話をよく聞き、話が的確に伝わるように明確に、ゆっくり、丁寧に話し、必要に応じて図や写真で説明を行っていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	実施状況
	隨時、施設や備品の点検を行い、必要な修繕を実施した。指定管理者が対応できない案件については市に報告し、対応について協議した。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	月報、年間事業計画及び年間事業計画が遅滞なく提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	約50回	隨時 (週1回 程度)	副所長(GL) ・担当	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕箇所の確認及び修繕作業立会い ・利用者からの問合せ等に対する協議 ・管理運営状況の確認
		6月3日	担当	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施状況確認 ・帳票類の確認 ・施設の運営に関する意見交換
実施結果				
<ul style="list-style-type: none"> ・破損、異常及び要改善が確認された箇所について、年間2件の修繕を実施した。 ・利用者からの問合せ等への対応について協議を行った。 ・管理運営状況について、随時聞き取りを行った。 				

※GL：グループリーダー